

分野ごとの「宝さがし」「アンケート」「ワークショップ」とりまとめ

防災

①宝さがし（抜粋）

- ・誇れるインフラ
- ・広場（様々ものにも利用できる器として）がある
- ・安全なまち（災害に強いまち、地震に強い土地）

②アンケート（抜粋）

- ・「地域課題、特に重要な地域課題、これから地域で取り組むべきこと、これから協力・参加していきたい活動」において最も高い回答。
- ・自然災害の心配もなく、安心して生活ができる。（自由記載より）

③ワークショップ

課題についてのアイデア	魅力についてのアイデア
<ul style="list-style-type: none"> ・地区「防災だより」の発行。 ・防災コアメンバーの発掘。 ・学校に防災組織を作ってもらおう。 ・安否確認シール等を ・地区での防災訓練・見学会の実施。 ・防災設備の共有システム（助成金活用）。 ・地域防災会の開催。 ・避難ルート表示を。 ・地区での避難行動要支援者名簿の管理。 ・月一回程度のクリーンデイの時に防災のことも話合えると良い。 ・（マンション）棟委員と、防災担当を決める。 ・避難所運営体制の構築。 ・訓練の時に備蓄している物を住民に使ってもらえるように配る。 ・南小地区防災危険度のPR. ・200 世帯以下の自治会では防災組織が成り立たない。 ・それぞれの自治会間での情報共有も必要。 ・防災訓練を地域ごとにやる。 ・自治会間の横串の連携。（情報共有、役割分担）。 ・小中学校での防災教育。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防火、防災訓練が必要。 ・自宅で過ごせるよう備える。 ・市と地域連携が必要。 ・避難用具を使っでの訓練が必要。 ・要支援者の把握。 ・災害を見据えた自治会と社協との連携訓練。 ・どこがどんな被害状況なのか知れるようにする。 ・地域にどんな人がいるかを知ること（把握） ・ペットを含めた防災計画の検討が必要。

福祉

①宝さがし（抜粋）

- ・ボランティアの人が多い（地区社協に居るボランティアさんが多い）

②アンケート（抜粋）

- ・地区社会福祉協議会（ホーミィ・プラザ）と民生委員・児童委員は、「名前は知っている」が最も高く、次いで「知らない」、「よく知っている」となっている。
- ・「地域課題、特に重要な地域課題、これから地域で取り組むべきこと、」では「高齢者、障がい者への支援」は2番目に高い。
- ・ホーミィのいろいろな集りがあり楽しく参加しています。生きがいにもなっています。（自由記載）

③ワークショップ

課題についてのアイデア	魅力についてのアイデア
<ul style="list-style-type: none">・個人情報を守ることをしてほしい。・ベンチを増やしてほしい。	<p>【広報】</p> <ul style="list-style-type: none">・南山小学校区地区社協のお知らせ。・サロンなどの内容をお知らせする掲示。 <p>【イベント、地域交流】</p> <ul style="list-style-type: none">・ボランティアの対象の範囲を広くする。・老人だけのイベントに小中学生を入れるとおもしろい。・中高生の参加をお願いしたい。・公園を使って地域の交流（老若男女）。・やっぱりおまつりを。・人を集めること。

環境

①宝さがし（抜粋）

- ・自然を感じる
- ・ごみ処理マナーが良い

②アンケート（抜粋）

- ・魅力の自由記載において「緑、自然」をあげた記載が多い。
- ・歩きたばこ・ポイ捨て（たばこ）（自由記載より）

③ワークショップ

課題についてのアイデア	魅力についてのアイデア
<p>【未タイトル】</p> <ul style="list-style-type: none">・散歩道にある草などの件、花等を植えると良いのでは。 <p>【トイレ】</p> <ul style="list-style-type: none">・二重川沿いにトイレの設置。・駅前、駐輪所内トイレを設置。 <p>【ゴミ】</p> <ul style="list-style-type: none">・学校のゴミの行方を知る機会を作る。・住宅街のゴミ拾いのボランティアを増やす。・ダストボックスを積極的に導入する。	<p>【学習】</p> <ul style="list-style-type: none">・地域の自然について、小中高生勉強を力を入れる。・小中学生に自然（市内）に関する学習を行う。 <p>【ボランティア】</p> <ul style="list-style-type: none">・ボランティアの方達の尽力により各個人の意識も変化。 <p>【噴水】</p> <ul style="list-style-type: none">・地下水を利用した噴水の再開。

市民安全

①宝さがし（抜粋）

- ・移動交番
- ・防犯パトロール（週3 火、木、土）
- ・治安が良い
- ・通学路の安全
- ・車いすにもやさしい（平面）
- ・歩者分離、子どもの安全
- ・464と歩道の段差があることで安全
- ・自転車走りやすい

②アンケート（抜粋）

- ・車道歩道がしっかり分かれていて道も広い。小学校に行くまでに信号がある道を通ることが少ないから安心。（自由記載より）
- ・防犯面で学校だけでなく地域全体で不審者などの情報を共有し、見守りなども積極的にPTA等だけでなく一緒に地域で取り組む。（自由記載より）

③ワークショップ

課題についてのアイデア	魅力についてのアイデア
<p>【情報共有リアル】</p> <ul style="list-style-type: none">・不審者情報⇒自治会、PTAの情報共有する機会が必要。・連絡メールの統一化。今は小中それぞれ別・PTA、自治会、他団体と防犯や見回りの体制や情報を共同で対応する。 <p>【企業連携】</p> <ul style="list-style-type: none">・地域だけでなく、民間企業と協力して、防犯を検討する。（セキュリティ会社を使う） <p>【オンライン、IT、SNS活用】</p> <ul style="list-style-type: none">・SNSなどを使ってリアルタイムで情報を共有できる仕組み行う。・安全に関する情報の一元化集約と発信	<ul style="list-style-type: none">・交番からの情報をもっと表示する。（歩道）・歩者分離をすすめて、互いの安全を高める。 <p>【交流、顔が見える関係をつくる⇒安心】</p> <ul style="list-style-type: none">・駅前センターで昔遊び体験を行う。・子どもと地域の人、一緒にあそびイベント⇒交流、顔が見える関係をつくる。・公共施設を借りる際の手続き簡易化。・ペットを含めた防災計画の検討が必要。

<ul style="list-style-type: none">• 地域全体での交通安全教室• 子ども（小学生）の交通ルールに関する指導を、中学校区で共有する。• 月一回程度のクリーンデイの時に防災のことも話合えると良い。•（マンション）棟委員と、防災担当を決める。• 避難所運営体制の構築。• 訓練の時に備蓄している物を住民に使ってもらえるように配る。• 南小地区防災危険度のPR.• 200 世帯以下の自治会では防災組織が成り立たない。• それぞれの自治会間での情報共有も必要。• 防災訓練を地域ごとにやる。• 自治会間の横串の連携。（情報共有、役割分担）。• 小中学校での防災教育。	
--	--

地域活性・交流

①宝さがし（抜粋）

- ・様々なイベントをしている団体が多い。
- ・行事に参加する白井高校生
- ・安全なまち
- ・サークル活動が盛ん
- ・街のことを良く知っている方が多い

②アンケート（抜粋）

- ・これからの地域でのつながりで必要なこととして「日常的に気軽にあいさつや会話ができる、地域の課題を解決するための活動ができる」が高い回答。
- ・地域活動を盛んにするために必要なこととして「若い世代が参加しやすい環境をつくる、住民が気軽に交流できる機会をつくる」が高い回答。
- ・人口減に対する対策が不足している（特に若年層）（自由記載より）

③ワークショップ

課題についてのアイデア	魅力についてのアイデア
<ul style="list-style-type: none">・子ども達にこんにちは、おはよう、おかえりなどの声掛けを積極的にする。・ボランティアが少ない。この活動自体知ってる人が少なさそう。・地区全体に呼びかけをする。・若い人と高齢者との交流活動をする。・仲の良い人で一緒に出かけ、買い物して行く。（外出する人と話す）・現役世代で仕事をしていてもできるようなボランティア活動を作る。・子どもの見守りなどを「ながら見守り」として、散歩や買い物の時に気を付けてやる。・顔見知りでなくても、高齢者にはあいさつをする。・独居高齢者は見守りパートナーなどの住民同士の助け合いを利用する。・子どもたちと高齢者との交流を増やしていく。・老後への備え⇒勉強会を・駅前ロータリーを利用したキッチンカーなどの若い人が好む集まるイベントを行う。	<ul style="list-style-type: none">・地区全体で保護活動をする。（ゴミ拾いなど）・公園で集まってお話をしていけるよう（続けて）する。・スポーツチーム支援。

<ul style="list-style-type: none">•人が集まることができる場所が必要。白井駅の周辺。•ラジオ体操をする（朝の時間）•高齢者が家に閉じこもらないようにサロンに来ていただく。•地域の歴史を知る機会を作る。•伝統文化とは言えないが、住民、老若男女が一番多く集まる夏祭りを継続させていく。•神社誘致してお祭りをつくろう（クラウドF）•乗合自動車の稼働。•（若者を増やす）大学の誘致。•桜回廊（道）をつくろう。•貸自転車をつくろう。•農業応援団づくり。•企業の誘致。	
--	--